

地域密着型金融推進計画

1. 事業再生・中小企業金融の円滑化取組み方針について

平成17年度～18年度における新アクションプログラムでは、税理士・公認会計士・弁護士等による専門知識の導入を行い、取引先の経営相談や経営支援の強化を図り、事業再生・金融の円滑化に積極的に取組んでまいります。

また、職員の知識を高め「目利き」能力、「経営支援」能力の向上を図り、取引先からの相談業務に対応できる体制作りを目指します。

事業再生への為に、取引先と組合が連携を強化するよう努めてまいります。

2. 経営力の強化取組み方針について

ガバナンスの強化について～平成15年度よりディスクロージャー誌による半期開示を実施しております。

また、お客様に「見易く」「わかり易く」「読み易く」する為に、紙面を一新いたしました。

今後もディスクロージャー誌を活用し、当組合の財務内容の開示、経営・営業方針等を積極的に公表してまいります。

法令等遵守態勢の強化について～コンプライアンスは当然のことながら、他業態に増して強く求められます。

よって、今年度より当組合作成のコンプライアンスプログラムに基づき、研修・勉強会の実施、コンプライアンスチェック等を徹底してまいります。

3. 地域の利用者の利便性向上取組み方針について

地域貢献に関する情報開示については、地元行事、祭事等への積極的な参加、並びに地域貢献に関する活動状況をディスクローズ誌及びミニディスクローズ誌へ掲載し、お客様に情報の開示を積極的に実施してまいります。

当組合の『経営理念』である、「地域への貢献」「お客様第一主義」の実践を目指し、取引先の必要とする商品・サービスの提供を実施いたします。

また、取引先の経営上の悩みや課題を共に考え、解決し支えていく事に全力を尽くし、地元経済の発展に貢献出来る様取組んでまいります。

外部講師招聘による中小企業会計に関するセミナーの開催を実施し、取引先に対して、わかり易い財務会計の勉強を通して理解を深めていただき、今後の事業経営に役立てて頂く様取組んでまいります。